

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書（物品）

契約番号：7826

件 名	海老名市役所本庁舎駐車場管制機器等賃貸借	
履行場所	海老名市勝瀬 1 7 5 番地の 1	
期 間	令和 7 年 6 月 3 日 ～ 令和 12 年 9 月 30 日	
契約の内容等	別紙 仕様書等 のとおり ○長期継続契約○入札は期間全体の税抜金額	
予定価格	36,960,000 円（税込）	33,600,000 円（税抜）
入札方法等	条件付一般競争入札（電子入札）	
質疑 （同等品や仕様等 に関する事項）	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参 加 条 件	営業種目	900 物件の借入れ	
	発注区分 区分の詳細は入札公告 で確認してください。	第 4 区分	第 1・第 2 区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	○地方公共団体と契約した、下記のすべての契約実績を有すること。 ・駐車場の設計 ・駐車場の施工 ・カメラ式駐車場の运营管理業務 ○告示日現在において、プライバシーマーク又は ISMS の認証を取得していること。	
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時にファイルを添付してください。 <u>ファイルは一つにまとめてください。</u> ○「履行実績・許認可等調書」（本概要書添付の調書を使用、次の書類を併せて提出） ・履行実績を確認できる書類（契約書の写し等） ・プライバシーマーク又は ISMS の認証取得を確認できる書類の写し	
落札候補者が 提出する書類 (FAX046-232-6574)		開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 （落札候補者決定の翌開庁日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。） ○年度別支払金額内訳書（本概要書添付の内訳書を使用してください。）	

海老名市役所本庁舎駐車場管制機器等賃貸借仕様書

1 契約件名

海老名市役所本庁舎駐車場管制機器等賃貸借

2 履行場所

海老名市役所 本庁舎駐車場

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

※屋外平面駐車場

※駐車区画想定数 120台程度

※1日の駐車台数は800台程度を想定

3 期間

(1)履行期間

令和7年6月3日から令和12年9月30日まで

(2)管制機器等賃貸借期間

令和7年10月1日から令和12年9月30日まで

4 機器等の設置期限

(1)管制機器等

令和7年9月19日までに設置を完了させること。

(2)認証機

令和7年9月19日までに納品すること。

※令和7年10月1日に管制機器と連携して使用ができる状態とすること。

5 支払いについて

契約総額を管制機器等賃貸借期間の均等割りにより、毎月支払う。なお、支払い開始は令和7年10月分からとする。

6 賃貸借の機器名称及び数量等

	名称	数量	備考
1	駐車券発行機	1 台	入口
2	全自動料金精算機	1 台	出口
3	カーゲート	2 台	入口、出口
4	ループコイル	4 面	入口、出口
5	入口表示灯	1 台	入口、満空表示付き
6	出庫警報灯	1 台	出口
7	オートフォン	1 台	出口
8	コールセンター対応用カメラ	1 台	出口
9	割引認証機	2 5 台	QR 認証とする 持ち運びが容易なもの
1 0	車番認証用カメラ	2 台	入口、出口
1 1	保護フード	2 台	入口、出口
1 2	案内看板（大）	2 個	料金案内、利用案内等
1 3	案内看板（小）	2 個	駐車券発行機、精算機の案内

記載の数量は最低限の数量とし、協議の上変更を可能とする。

7 賃貸借に含まれる付帯内容

当該機器賃貸借には次の工事および保守等を含むものとする。

なお、駐車場内アスファルト舗装、区画線、車止め及び市庁舎内の利用案内板等の設置については、発注者が整備するものとする。

- (1) 駐車場管制装置等の設置
- (2) 二次側電気工事
- (3) 管制機器にかかる通信設備工事
- (4) 遠隔対応用のオートフォンおよび駐車場をモニタリングできるコールセンター対応用カメラの設置
- (5) 管制装置等の保守及び点検業務
- (6) 24 時間体制で対応できる通信手段及びその対応業務
- (7) 駐車場使用料の回収業務

8 管制機器等の設置

(1) 駐車場管制機器等の仕様

駐車場管制機器等は以下の要件を満たすものとする。

ア AI カメラ等を用いた車番認証システムとする。

イ 画像検知式で車両ナンバーの検出を行えること。

ウ 無料時間内に駐車する車両及び QR 認証により無料処理を行った車両のうち、使用料の徴収がない車両の出庫については、車番認証により自動判別し出庫できること。

- エ 駐車場入口に、満車及び空車の表示装置を設置すること。なお、表示装置は、満車及び空車をＬＥＤランプで表示し、管制装置と連動させることにより、予め設定した満車台数に応じて、自動的に表示が切り替わること。ＬＥＤランプは、分かりやすく表示すること。また、手動によって強制的に表示を切り替えることができるようにすること。
- オ 夏季の猛暑日や冬季の氷点下等、降雨、降雪などの悪天候等の環境下でも正常に動作する設備とすること。
- カ ゲートの設置にあたっては、隣接する駐車枠に駐車する車両との距離を考慮し、十分な距離をとって設置すること。
- キ 入口のゲートバーは、駐車券発行機で発券後に開くものであること。ただし、課金から除外する車番登録の設定を行う車両はこの限りではない。
- ク 駐車券発行機で発券する駐車券は入場時間が印字できるものとする。
- ケ 出入口には、緩衝材付きの折れにくいゲートバーを設置すること。
- コ 満車時は、入口のゲートバーが開かないように設定ができること。
- サ ゲートバーをコールセンターから遠隔で開閉操作ができること。
- シ 出口には、車両を検知して出口附近の歩行者等に警報音で知らせる出庫警報灯を設置すること。
- ス 管制装置及びシステムに障害等が生じた場合は、可及的速やかに復旧することとし、対応状況を発注者に報告すること。また、再現性のある不具合等が発生した場合には、再発防止のプログラム修正等を行うこと。なお、復旧にかかる費用は受注者が負担すること。
- セ 管制装置等の設置場所及び工程については、発注者と協議・調整を行うこと。また、本市発注の別工事と設置時期が重なる場合は、調整を行うこと。
- ソ 出口精算機を設置すること。なお、高額紙幣や各種キャッシュレス決済、ＩＣチップ搭載のクレジットカード決済に対応すること。
- タ 出口精算機で領収書の発行ができること。
- チ 新紙幣、新硬貨に対応した精算機を設置すること。委託期間内に新紙幣等が発行された場合は、受注者の負担により対応すること。

(2) 管制機器等の設置に伴う二次側電気工事

- ア 本市の駐車場整備工事において、引込柱から入庫口及び出庫口に埋設管を設けることから、受注者が二次側の電気工事及び電気工事に係る必要な手続きを行うこと。
- イ 電源は、ＡＣ１００Ｖ、５０／６０Ｈｚ以下とする。
- ウ 本業務にかかる電気料金は、発注者が負担するものとする。

(3) 管制機器等にかかる通信設備工事

- ア 管制機器等にかかる通信設備工事は受注者の負担において行うこと。併せて、通信設備工事に必要な手続きを行うこと。
- イ 管制機器にかかる通信回線料金は、受注者が負担するものとする。

9 管制機器等の保守等

(1) 管制機器等の保守業務

- ア 駐車場管制機器及び受注者が設置した設備等の保守及び点検を実施すること。
- イ 釣銭の補充、駐車券の補充・廃棄、サービス券等の廃棄、ジャーナル用紙補充など必要な消耗品の補充作業について、1週間に1回以上確認を行い、次回確認時まで不足が生じることのないように補充をすること。精算機内の釣銭は、受注者が用意すること。
- ウ 特注品、納期に時間を要する構成部品は、迅速な対応ができるよう在庫を有すること。
- エ 精算機の不具合等により、釣銭不足による返金処理などの依頼があった場合には、可及的速やかに対応すること。対応に伴い発生した郵送料及び手数料等は、受注者の負担とする。また、再現性のある不具合が発生した場合には、再発防止のプログラム修正等を行うこと。利用者のトラブルについては、必要に応じて現地対応も行い、懇切丁寧に対すること。
- オ 利用者からの問い合わせ等により、駐車場内での事故及び事件等の発生を確認した場合は、速やかに発注者に報告するとともに、発注者の指示を仰ぐこと。また、発注者から事件及び事故等に関する対応依頼があった場合には、これに協力すること。
- カ 機器のトラブルが発生した場合、出動等による迅速な対応ができるようにすること。また、修理が必要となった場合は、速やかな復旧を行い、機器が良好に利用できる状態を保つこと。ただし、修理に要した費用は受注者負担とする。
- キ 庁舎利用による無料処理は、庁舎に認証機を設置し無料処理を行う運用とし、認証機の設置台数は25台を上限として設置に伴う費用は受注者の負担とする。
- ク 認証機は無料処理時間の設定が5種類（時間無制限の無料処理を含む）以上できるものとする。併せて、加算式の無料処理が可能なものとする。
- ケ 通信エラー時などは無料サービス券の発行も可能とする。なお、サービス券は再利用できないよう制限を設けること。
- コ 本市役所地下等において認証機の通信不良がある場合は、受注者の負担において改善すること。ただし、代替する方法がある場合はこの限りではない。
- サ 本業務の履行に係る光熱水費は、発注者の負担とする。

(2) 管制機器等に付随する管理システムの仕様

- ア 24時間体制によるコールセンターを自社もしくは自社グループ内に設置すること。なお、利用者の問合せには、懇切丁寧に対応すること。また、問合せに対する対応状況及び入電件数等を記録し、定期的に発注者に報告すること。
- イ 管制機器と機器管理システムを連動させ、クラウド上の管理システムで発注者が入出庫数・稼働率・駐車時間・精算金額・陸運支局別車両台数を閲覧できるようにすること。
- ウ 満車台数を管理システム上で変更できること。また、管理システム上で課金対象から除外する車番登録の設定を可能とすること。詳細な運用方法および導入時期は、発注者及び受注者が協議の上決定するものとし、契約期間において可能な限り速やかに導入すること。未実装の期間については台数の変更および課金対象の除外車両の設定について代替方法を用意すること。
- エ クラウド上の管理システムは、ID及びパスワード等を発注者に供与し、閲覧および設定

を可能とすること。

オ 発注者から依頼を受けて、駐車場の一部又は全部を特別に貸し出す際には、管制システム等の台数設定を変更すること。

カ 契約後、駐車料金の取り扱いに関する契約を行うこと。

(3) 保険の加入について

ア 賃貸借する管制装置等について、動産保険に加入すること。

イ 動産保険に免責額は設定しないこと。

ウ 動産保険の加入費用は受注者負担とする。

(4) 使用料回収業務とその報告業務

ア 駐車場使用料金の回収について、1週間に1回以上実施すること。

イ 回収した料金は、毎月翌月の月末までに海老名市に払い込むこと。

ウ 駐車場収入の報告書を作成し、毎月翌月10営業日までに発注者に提出すること。報告書には、現金・クレジットカード・キャッシュレス決済それぞれの金額がわかる内訳を記載すること。

エ 各種キャッシュレス決済、クレジットカード決済の手数料は受注者の負担とする。

(5) 24時間体制で対応できる通信手段及びその対応業務

ア 遠隔対応用カメラの映像は、コールセンターのオペレーターがリアルタイムで視聴できること。

イ 映像の保存期間は、1週間程度とし、昼夜問わず鮮明な画像となる画素数とすること。

ウ 警察から映像データの提供依頼があった場合は、これに応じること。

10 環境負荷の低減に関する事項

本業務の履行においては、環境負荷の低減に努めること。

(1) 海老名市が定めた環境方針を理解し、環境配慮行動に努めること。

(2) 電気、水道等の使用にあたっては、極力節約に努めること。

11 その他

(1) 受注者が設置する機器については、本契約終了時に撤去のうえ回収を行うこと。ただし、協議の上撤去不要とした場合は、この限りでない。

(2) 個人情報扱うため、受注者およびコールセンター業務を行う協力会社は、プライバシーマーク又はISMSの認証を取得していること。

(3) 管制機器設置完了後、発注者に管制機器及び認証機の使用方法的説明を行うこと。

(4) 本仕様書に記載のない事項については、発注者と受注者が十分に協議の上、決定するものとする。

海老名市役所本庁舎駐車場管制機器等賃貸借 内訳書

No.	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1	駐車場管制機器賃貸借料	保守等含む	60	月			
	小 計						
	消 費 税 相 当 額	10%	1	式			
	合 計						

海 老 名 市

年度別支払金額内訳書

件名	海老名市役所本庁舎駐車場管制機器等賃貸借
契約金額（総額） ※税込で記載	円
履行期間	令和7年6月3日から令和12年9月30日まで

契約金支払内訳書

令和7年度 小計	円	(税込)
----------	---	------

[illegible]

年度別支払金額内訳書

件名	海老名市役所本庁舎駐車場管制機器等賃貸借
契約金額（総額） ※税込で記載	円
履行期間	令和7年6月3日から令和12年9月30日まで

契約金支払内訳書

令和8年度 小計	円	（税込）
----------	---	------

年 月	支払金額（税込）	備 考
令和8年4月分	円	
令和8年5月分	円	
令和8年6月分	円	
令和8年7月分	円	
令和8年8月分	円	
令和8年9月分	円	
令和8年10月分	円	
令和8年11月分	円	
令和8年12月分	円	
令和9年1月分	円	
令和9年2月分	円	
令和9年3月分	円	

年度別支払金額内訳書

件名	海老名市役所本庁舎駐車場管制機器等賃貸借
契約金額（総額） ※税込で記載	円
履行期間	令和7年6月3日から令和12年9月30日まで

契約金支払内訳書

令和9年度 小計	円	（税込）
----------	---	------

年 月	支払金額（税込）	備 考
令和9年4月分	円	
令和9年5月分	円	
令和9年6月分	円	
令和9年7月分	円	
令和9年8月分	円	
令和9年9月分	円	
令和9年10月分	円	
令和9年11月分	円	
令和9年12月分	円	
令和10年1月分	円	
令和10年2月分	円	
令和10年3月分	円	

年度別支払金額内訳書

件名	海老名市役所本庁舎駐車場管制機器等賃貸借
契約金額（総額） ※税込で記載	円
履行期間	令和7年6月3日から令和12年9月30日まで

契約金支払内訳書

令和10年度 小計	円	（税込）
-----------	---	------

年 月	支払金額（税込）	備 考
令和10年4月分	円	
令和10年5月分	円	
令和10年6月分	円	
令和10年7月分	円	
令和10年8月分	円	
令和10年9月分	円	
令和10年10月分	円	
令和10年11月分	円	
令和10年12月分	円	
令和11年1月分	円	
令和11年2月分	円	
令和11年3月分	円	

年度別支払金額内訳書

件名	海老名市役所本庁舎駐車場管制機器等賃貸借
契約金額（総額） ※税込で記載	円
履行期間	令和7年6月3日から令和12年9月30日まで

契約金支払内訳書

令和11年度 小計	円	（税込）
-----------	---	------

年 月	支払金額（税込）	備 考
令和11年4月分	円	
令和11年5月分	円	
令和11年6月分	円	
令和11年7月分	円	
令和11年8月分	円	
令和11年9月分	円	
令和11年10月分	円	
令和11年11月分	円	
令和11年12月分	円	
令和12年1月分	円	
令和12年2月分	円	
令和12年3月分	円	

年度別支払金額内訳書

件名	海老名市役所本庁舎駐車場管制機器等賃貸借
契約金額（総額） ※税込で記載	円
履行期間	令和7年6月3日から令和12年9月30日まで

契約金支払内訳書

令和12年度 小計	円	(税込)
-----------	---	------

[illegible]

履行実績・許認可等調書

認定番号 _____

商号又は名称 _____

入札案件名	(契約番号 _____)
履行実績・許認可等の要件※入札案件概要書 その他の要件等から転記	

1. 許認可・資格等の概要

(入札参加条件として、許認可・資格・認証等を指定していない場合は記入不要)

許認可等名称	許認可等機関	添付書類
		枚
		枚
		枚

2. 履行実績の概要

(入札参加条件として、履行実績を指定していない場合は記入不要)

契約件名		
発注者		
契約金額		
履行期間		
業務内容ほか		
添付書類 ※入札案件概要書で指定する書類のほか、添付する書類を記載	☐ 契約書の写し	枚
	☐	枚
	☐	枚

※入札案件概要書に記載する条件に該当する参加条件を、案件ごとに記載してください。

※許認可・資格・認証・実績等の記載内容を証明できる書類の写しを添付すること。

※添付書類は、上記記載の順に次ページ以降に添付してください。

※条件に該当する箇所を、明示してください。（コメントの付加、マーカー表示など）

担当者様 _____

連絡先 _____